

Assessment of the Performance of Highway Snowbreak Woods Using a Wind Tunnel Experiment and Model Trees

2017年02月20日～2017年02月22日

第32回北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」

幸田 勝（寒地機械技術チーム）／山崎貴志（北海道開発局）／

住田 則行（寒地機械技術チーム）／太田 広（技術開発調整監）

北海道では冬期道路交通確保のため、防雪対策のひとつである防雪林の整備が進められている。防雪林は高い防雪効果が期待できるが樹木の生長に応じた適切な育成管理が必要である。しかし、その管理手法が明確になっておらず、間引き等による防雪機能への影響は明らかとなっていない。そこで、防雪機能を維持した効果的な管理手法を提示するため、模型防雪林を用いた風洞実験により間引き等が防雪機能に与える影響の調査を行った。

本論文閲覧ご希望の方は、当該学会等にお問い合わせください。